1999年度事業報告

■講演会(春の講演会)の開催

日 時: 1999年4月28日(水)13:30~15:15

場 所: 北海道大学学術交流会館 小講堂

出席者: 44名

講演: ①南極ドームふじコアから何が見えてきたか

-物理過程を中心に-

本堂武夫(北海道大学低温科学研究所)

②多周波 RF レーダ探査でみえはじめた氷床氷体の内部物理構造

ードームふじ掘削点近傍を例にして-藤田秀二(北海道大学大学院工学研究科)

■総会の開催

日 時: 1999年4月28日(水)15:30~16:00

場 所: 北海道大学学術交流会館 小講堂 議 題: 1. 1998 年度事業報告・収支決算

2. 1999 年度役員

3. 1999 年度事業計画案・収支予算案

4. その他

■役員会議(第1回理事·幹事会)の開催

日 時: 1999年4月28日(水)16:00~17:00

場 所: 北海道大学学術交流会館 小講堂

参加者: 26名

議 題: 1. 1999 年度地域講演会

2. 2000 年度公開シンポジウム

3. 2001 年度全国大会

4. 支部出版物 (ニューズレターと「北海道の雪氷」)

5. 支部の運営

・役員の再選について

・総会の定足数について

・会計事務について

・支部資産の棚卸について

・会員及び賛助会員について

6. その他

■第1回幹事会の開催

日 時: 1999年6月18日(金) 14:30~17:00

場 所: 北海道大学低温科学研究所 講義室

参加者: 12名

議 題: 1 1999 年度地域講演会について

2. 2000 年度シンポジウム (科研費) について

3. 2001 年度全国大会について

4. その他

■研究発表会の開催

日 時: 1999年6月24日(木) 13:30~17:45

場 所: 北海道大学学術交流会館 第1会議室

出席者: 53名

プログラム

座長:石井吉之(北大低温研)、尾関俊浩(北大院・工・雪氷工学)、

深見浩司 (北海道立地下資源調査所)、高橋庸哉 (北海道教育大学)

1 海氷成長における放射特性の変化

○滝沢厚詩、石川信敬、白澤邦男、河村俊行、石川正雄、高塚 徹、大坊 孝春(北大低温研)

2 オホーツク海の海氷と冬の大気循環との相互作用

山崎孝治 (北大院·地球環境)

- 3 流氷観光砕氷船おーろら号によるオホーツク海海氷厚観測
 - [○]酒田千尋、中村和樹、西尾文彦(北海道教育大学・釧路)
- 4 山地積雪水量の多点調査
 - [°]中村 亮、石井吉之(北大低温研)、野村 睦、小澤 恵 (北大演習林)
- 5 雪崩発生の監視と予知システムの開発による道路防災対策の研究 (I) [○]西村浩一 (北大低温研)、八久保晶弘 (北見工大)、松澤 勝 (開発土木研究所)
- 6 札幌圏ホワイトネット実験プロジェクト
 - 冬期道路管理の情報共有システム-
 - [○]中村直久、加治屋安彦、松澤 勝 (開発土木研究所)
- 7 国道 272 号別海町春別地区における防雪林造成の樹種配置および成長量の予測について

斎藤新一郎(専修大学北海道短期大学)

- 8 間伐木による仮設防雪林造りの提案 奈井江町宮村地区の場合 斎藤新一郎(専修大学北海道短期大学)
- 9 積雪軌道周辺における可聴音特性に関する一考察

○依田英之、尾関俊浩、北川弘光 (北大院・工)、近藤篤 (JR 北海道)

10 サーマルプローブ法による農耕用土壌の熱伝導率測定

[○]佐山惣吾 (寒地技研)、緒方敏夫、本間専治、皆川秀紀、原口謙策、三浦健一 (北工研)、酒井好夫 (寒地技研)、長谷川寿保 (飼料作物種子協会)

11 アイスシェル in トマム

粉川 牧(北海道東海大学)

- 12 勾配屋根における屋根上積雪荷重の評価に関する研究 ○千葉隆弘、苫米地 司 (北海道工業大学)
- 13 キューブアイスを使った教育実験 矢作 裕(北海道教育大学・釧路)
- 14 「気圧」の理解を深める生徒実験-利雪水気圧計の製作と実験-○宮嶋衛次、永田敏夫(北海道立理科教育センター)
- 15 ベットボトルで雪の結晶をつくる(2) ー結晶形の変化など新たにわかったことー 平松和彦(北海道旭川西高等学校)

■機関誌「北海道の雪氷」18号の発行

発行日 : 1999 年 8 月 16 日

発行部数:350部

■地域講演会の開催

日 時: 1999年12月18日(土) 13:00~16:00

場 所: 北海道立オホーツク流氷科学センター 多目的ホール

テーマ: 「寡雪・寒冷の自然」

主 催: 日本雪氷学会北海道支部

共 催: 北海道立オホーツク流氷科学センター

後 援: 紋別市

北海道大学低温科学研究所附属流氷研究施設

出席者: 55名

プログラム

司会進行 幹事長

水野悠紀子

主催者挨拶 支部長

前野紀一

歓迎挨拶 流氷科学センター所長 木下誠一 道東の雪、世界の雪

石井吉之(北大低温研)

森とあそぶ

横山紀昭 (エッセイスト)

積雪の多少と植物の生活

紺野康夫 (帯広畜産大)

南極越冬隊の生活術

山田知充 (北大低温研)

■第1回公開シンポジウム実行委員会の開催

日 時: 1999年12月19日(日) 12:00~14:00

場 所: 旭川市 藤田観光ワシントンホテル

参加者: 5名(小黑、平松、鈴木、前野、水野)

議 題: 1. 公開シンポジウムプログラム (仮) について

2. 文部省提出計画調書

3. シンポジウム実施スケジュールについて

4. 実行委員会役割分担について

■第2回幹事会の開催

日 時: 2000年3月9日(木) 13:30~15:00

場 所: 北海道大学 学術交流会館 第3会議室

議 題: 1. 公開シンポジウムについて

2. ニューズレターについて

3. 支部業務について

4. 地域講演会について

■第2回理事·幹事会の開催

日 時: 2000年3月9日(木) 15:00~17:00

場 所: 北海道大学 学術交流会館 第3会議室

議 題: 1. 1999年度事業報告・収支決算(見込み)

2. 2000 年度事業計画案・収支予算案

3. 支部交付金について

4. 内部留保金の扱いについて

5. 総会定足数について

6. 公開シンポジウムについて

7. 2001 年度全国大会(北海道支部担当)について

8. 2000 年度役員について

9. その他